



生徒評価等	教職員評価等	保護者・地域評価等
S いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う生徒 100% S 責任をもって自分の役割を果たしていると思う生徒 90% S 校地内外で挨拶を交わしていると思う生徒の割合 90% S 時間を守って生活している生徒 90% S 新しい校舎に感謝し、大切にきれいに使っていると思う生徒 95% S 地域と関わる取組や、ボランティア活動に参加している生徒 70% S 授業がわかる生徒 80% S 家庭学習など授業時間以外の学習に取り組む生徒の割合 <2時間以上 50%> [1時間未満 30%] S 興味・関心を膨らませ、作品作りや研究、各種応募に挑戦しようとする 60%	T 安全指導が的確になされていると思う教職員 95% T 組織的に折れにくい心と体づくりに取り組んでいると思う教職員 80% T 『振り返り』の時間が設けられていると思う教職員 90% T 家庭学習の課題を計画的に出している教職員 70% T 授業のタイムマネジメントがなされていると思う教職員 90% T 授業改善の自己課題を把握し、改善に努めていると思う教職員 70% T 些細なことを見逃さず、生徒の様子把握に努めていると思う教職員 90% T 毅然とした指導に努めていると思う教職員 90% T 家庭との連絡を密に行っていると思う教職員 95% T 学年間で情報を共有し組織ないじめ対応をしていると感じる教職員 95%	P 寝る前に歯磨きの声をかけている保護者 80% P 「おたより」に目を通して保護者 90% P 「いじめ」はどんなことがあっても、いけないことであると言っている家庭 95% P メディアの時間と就寝時間を決めている家庭 80% P 情報端末にはフィルタリングをかけている家庭 80% P 情報端末を使うルールを決めている家庭 90% P 親が言わなくても自分から勉強していると感じる保護者 70% P 子どもの毎日の仕事(役割)を決めている家庭 60% P 子どもと将来について話し合う場面があった家庭 90%

※常に進化、深化、新化を求めてやまない教育者集団であることをめざす!

振り返り
課題と成果の共有
PDCA サイクルの
確立

<学校教育目標> 郷土を愛し 心豊かで逞しく 自ら未来を拓く生徒

協同協業
同一歩調

- 生徒の努力**
- ◎いじめは絶対あってはならないと語れる
 - ◎自分の役割に責任をもち、約束と期限を守る
 - ◎校地内外でさわやかな挨拶を交わす
 - ◎時間を守って生活する
 - ◎施設や用具を大切に扱い、感謝して使用する
 - ◎自他の命と安全を意識し、落ち着いて生活する
 - ◎心の悩みを抱え込まず、他に相談する
 - ◎休養を適切にとり、部活動に積極的に参加する
 - ◎わかったことを、書いたり、話したりして伝える
 - ◎授業の評価基準を意識し、主体的に授業に臨んでいる
 - ◎自分で計画を立てて勉強する
 - ◎興味・関心を膨らませ、作品作りや研究、各種応募に挑戦しようとする
 - ◎時間を自分で管理するため「フォーサイト」を活用する
 - ◎地域と関わる取組や、ボランティア活動に参加する

- 保護者の努力**
- ◎子どもの疾病・虫歯の治療に努めている
 - ◎学校からの「おたより」に目を通して
 - ◎「いじめ」はどんなことがあっても、いけないことであると言いつづけている
 - ◎情報端末には、フィルタリングをかけている
 - ◎情報端末を使う際のルールを話し合っている
 - ◎メディアの時間と就寝時間を決めている
 - ◎近所の人への挨拶を勧めている
 - ◎家庭における子どもの毎日の仕事(役割)を決めている
 - ◎子どもと将来について話し合う場面を設けている



- 教職員の努力**
- ◎授業改善の自己課題を把握し、改善に努めている
 - ◎1人1授業公開の取組を通して同僚との研鑽に努めている
 - ◎生徒とふれ合う時間を大切にして、生徒との関係づくりに努めている
 - ◎アンケート等を活用し、生徒の心身の健康や安全に配慮した指導に努めている
 - ◎学びを妨害する行為や仲間を傷つける行為が見られた際には、毅然とした指導ができる
 - ◎忘れ物をした生徒を授業に参加させる手立てをもつ
 - ◎気になることは、即、連絡するなど家庭との迅速な連絡に努めている
 - ◎学年間でも情報を共有し、組織的にいじめに対応することが身についている

- 学校の取組**
- ◎通学の安全指導と様々な場面を想定した避難訓練がなされている
 - ◎道徳教育の充実と評価のあり方の共通理解が図られている
 - ◎全校体制で新聞活用した心と考える力を育む活動が仕組まれている (NIEの推進)
 - ◎授業との連動を意識し、家庭学習課題を計画的に出している
 - ◎授業での「学び合い」「振り返り」の充実等、校内研究会の充実が図られている
 - ◎地域と関わる取組や、ボランティア活動へ計画的に参加できる工夫が図られている
 - ◎組織的・計画的な「フォーサイト手帳」の活用が図られている
 - ◎清掃分担が適切に行われ、生徒が時間いっぱい清掃に取り組む活動が仕組まれている
 - ◎小中連携を活用した授業規律の定着が図られている
 - ◎授業のタイムマネジメントがなされている (40分+振り返り)
 - ◎各種コンクール、応募のデータベース化が図られている
 - ◎「校報」が適宜発行され、家庭、地域に回覧されている
 - ◎学校 HP が適宜更新され、随時マチコミメールを活用しての適切な情報発信に努めている

- 地域の努力**
- ◎生徒からの挨拶に明るく応じてくれる
 - ◎登校時の安全確保に協力してくれる
 - ◎地域行事で生徒に役割を与えてくれる
 - ◎学校に子どもや孫が在籍していなくても運動会や文化祭を見に来てくれる
 - ◎生徒の気になる行動やよい行動を気軽に知らせてくれる
 - ◎生徒の望ましい生活習慣確立のため、夜間のスポ少活動等を配慮してくれる

社会
世界

公立学校の社会的責任

◎生徒により学習習慣と生活習慣をつけること ◎地域社会との交流を図り、地域全体を活性化させること

発信 共有
連携 協働

※『まなびフェスト』は重点項目に即した達成目標について、生徒の参加や家庭の協力・連携を図りながら達成をめざすものです!